



元気づくり

～みんなが集まるにぎやかで活力のあるまち～

- (1) 氷見の食・ブランドの確立
- (2) 地域特性を生かした産業の振興
- (3) 競争力の高い魅力ある観光都市の形成
- (4) 将来に夢が持てる雇用の創出
- (5) 多様で活発な交流の促進

(1) 氷見の食・ブランドの確立

拡充 食文化推進事業費		1,896万円	
		(前年度)	1,058万円
担当課	商工振興課	電話番号	74-8089
事業概要			
人口減少が進行し、持続可能な地域づくりが課題となっています。氷見市内外の関係団体と連携して、氷見の豊かな食の魅力を発信する様々なイベントやプロモーションを展開し、国内外へと多様な交流を拡大することにより、氷見に関心を持ってもらうきっかけ作りとし、氷見の食ブランドの認知度を高めて、交流・関係人口拡大につなげます。			
(単位: 万円)			
財源	国の負担	904	経費内訳 負担金、補助及び交付金 1,896
	基金繰入金	990	
	市の負担	2	
			
			台湾高尾市鼓山区との友好交流
継続 学校給食地場産食材活用促進事業費		161万円	
		(前年度)	250万円
担当課	農林畜産課	電話番号	74-8086
事業概要			
生産者、JA、栄養教諭等の関係機関による会議等を定期開催して情報共有を図るとともに、現在の納入業者である青果店と連携することで、配送の課題解消や、目利き作業による納入可能なサイズの範囲拡大を図るなど、学校給食による氷見産食材の利用を促進します。			
(単位: 万円)			
財源	国の負担	67	経費内訳 委託料 74 使用料及び賃借料 54 その他 33
	市の負担	94	
			
			生産者と学校栄養教諭による食材の目利き作業



(2) 地域特性を生かした産業の振興

拡充

水と緑の森づくり事業費

4,312万円

(前年度)

2,996万円

担当課

農林畜産課

電話番号

74-8097

事業概要

水と緑の森づくり交付金を活用して、森林の公益的機能の向上を図るとともに、地域や生活に密着した里山を再生するため、人工林に侵入した竹の伐採や優良無花粉スギの植栽を実施します。

財源

県の負担

4,312

経費内訳

委託料

4,085

負担金、補助及び交付金

210

その他

17

(単位:万円)

竹林整備された森林

拡充

世界農業遺産認定推進事業費

476万円

(前年度)

293万円

担当課

地方創生推進課

電話番号

74-8011

事業概要

令和2年度、「氷見の持続可能な定置網漁業」が日本農業遺産に認定されたことで、「生きた遺産」と呼ばれる農業遺産を次世代に継承していくため、地域住民や関係団体と連携し、保全計画に沿った保全活動や地域資源を活用した取組を推進します。

財源

基金繰入金

470

市の負担

6

経費内訳

負担金、補助及び交付金

476

(単位:万円)

越中式定置網

拡充

浜の活性化推進事業費

810万円

(前年度)

-

担当課

水産振興課

電話番号

74-8102

事業概要

「氷見の浜活性化プロジェクト会議(仮称)」を設置し、養殖事業や小型定置網漁業の協業化等を協議するとともに、サーモン養殖の実証実験を開始し、漁業者自らが事業化するための「農林水産業みらい基金」の申請を支援し、氷見の水産業の活性化を図ります。

財源

市の負担

810

経費内訳

委託料

758

旅費

47

その他

5

(単位:万円)

サーモン養殖(イメージ)

拡充 ふるさと納税推進事業費

1億5,276万円

(前年度) 1億3,299万円

担当課 商工振興課

電話番号 74-8105

事業概要

ふるさと納税制度は全国的にその活用が広がり、本市でも順調に寄附受入金額を伸ばしており、今後も、継続して本市の魅力をPRするための情報発信の強化や、ふるさと納税に対する返礼品事業により地域産業の活性化を図ります。

令和3年度より新たに、「福祉・子育て環境の充実」、「心と体を育むスポーツの振興」、「感性と創造性を育む文化の振興」に取り組めます。



ふるさと応援寄附金を活用した
良好な教育環境の整備と魅力ある学級づくり

(単位:万円)			
財源	市の負担	15,276	経費内訳
			需用費 10,262
			役務費 4,976
			委託料 38

拡充 地域内経済循環促進事業費

461万円

(前年度) 340万円

担当課 商工振興課

電話番号 74-8105

事業概要

本市の地域経済を振興するためには、市内での消費を拡大させ市内経済循環率を高めることが重要であることから、地域内消費を目的とした氷見商工会議所が取り組む「ひみキトキ商品券」及び電子地域通貨「ひみpay」の発行経費の一部を助成します。



地域電子通貨「ひみPay」

(単位:万円)			
財源	市の負担	461	経費内訳
			負担金、補助及び交付金 461

継続 まちなか活性化事業費

4,410万円

(前年度) 5,144万円

担当課 商工振興課

電話番号 74-8105

事業概要

高齢化や後継者不足により廃業や空き店舗が増加し、商店街活動が衰退していることから空き店舗への新規出店者の誘致や、イベントの開催等により商店街の賑わい創出につとめます。また、コロナ禍等の影響で多くの事業者の売上が減少していることから、氷見市ビジネスサポートセンター「Himi-Biz」による無料の経営相談を実施し、売上拡大に向けた支援を行います。



氷見市ビジネスサポートセンター「Himi-Biz」

(単位:万円)			
財源	国の負担	2,205	経費内訳
	基金繰入金	2,200	負担金、補助及び交付金 4,410
	市の負担	5	

(3) 競争力の高い魅力ある観光都市の形成

継続

観光戦略事業費

1,264万円

(前年度)

1,534万円

担当課

観光交流課

電話番号

74-8106

事業概要

首都圏や新幹線沿線などでの観光宣伝や新聞・旅行雑誌等への観光情報の掲載、観光パンフレット等の増刷などを行います。また、観光船を活用した富山湾の魅力発信、富山湾岸サイクリングやまるまげ祭りなどの誘客イベントの支援を行うとともに、他市と連携した広域観光事業を実施します。本市の魅力を広く発信することで、認知度を高め誘客を促進するとともに、来訪者の満足度の向上を図ります。

(単位:万円)

財源	国の負担	75	経費内訳	委託料	328
	基金繰入金	1,080		負担金、補助及び交付金	433
	その他	109		その他	503

観光宣伝の様子



継続

滞在型観光推進事業費

1,767万円

(前年度)

2,469万円

担当課

観光交流課

電話番号

74-8106

事業概要

農山漁村における豊かな地域資源を活用した観光コンテンツの充実を図るため、事業推進法人の運営体制構築を支援するとともに、農泊体験の拠点施設として長坂農村交流センターを改修するための設計に着手します。また、訪日観光コーディネーターの配置、観光客の動向を把握するための通年の観光地マーケティング調査の実施など、広域観光・インバウンドを視野に入れた滞在型観光を推進します。

(単位:万円)

財源	国の負担	865	経費内訳	委託料	1,730
	市債	150		旅費	37
	市の負担	752			

「日本の棚田百選」長坂地区での事業支援



継続

まんがのまちづくり推進事業費

2,995万円

(前年度)

3,981万円

担当課

観光交流課

電話番号

74-8106

事業概要

まちなかで展開している「氷見市 藤子不二雄①まんがワールド」のクオリティアップを目指し、氷見市潮風ギャラリー（藤子不二雄①アートコレクション）の展示内容やイベントを充実させるとともに、伊勢大町交差点から中の橋エリアに新たなキャラクターモニュメントを設置するなど、まんがのまちとしてのブランド力向上を図り、本市への来訪者増を目指します。

(単位:万円)

財源	国の負担	697	経費内訳	委託料	2,327
	市債	690		使用料及び賃借料	445
	市の負担	1,608		その他	223

キャラクターモニュメント「怪物くんストリート」



(4) 将来に夢が持てる雇用の創出

継続

企業立地推進対策費

414万円

(前年度)429万円

担当課

商工振興課

電話番号

74-8105

事業概要

就労を機とした市外転出が人口減少の理由の一つであることから、魅力ある雇用の場の確保が求められています。そのため、富山県主催の「とやま企業立地セミナー」等を通して、本市の立地環境の良さや観光情報も併せてPRするとともに、本市にゆかりのある企業を訪問するなどを行い企業誘致に努めます。また、市内既存企業への支援を継続して実施します。

(単位: 万円)

財源	使用料	1	経費内訳	負担金、補助及び交付金	260
	市の負担	413		旅費	71
				その他	83



とやま企業立地セミナーin東京

継続

リカレント講座推進事業費

1,324万円

(前年度)1,582万円

担当課

花みどり推進室

電話番号

91-7117

事業概要

「人生100年時代」を目前に控え、それぞれの人々が社会で活躍できるよう、生涯に渡り学び続けていくため、集客施設である氷見市海浜植物園を中心に、リカレント(学びなおし)の啓発につながる講座等を開催し、働き方改革や産業、人材の育成、女性をはじめとした方々の就業・創業の促進、テレワーク・ワーケーションの普及を図ります。

(単位: 万円)

財源	市の負担	1,324	経費内訳	委託料	196
				負担金、補助及び交付金	1,119
				旅費	9



リカレント講座のイメージ



(5) 多様で活発な交流の促進

継続 ぶり奨学プログラム事業費

470万円

(前年度)

356万円

担当課 地方創生推進課

電話番号

74-8011

事業概要

大学等への進学時に氷見市を離れ、そのまま戻らない若者が多く、人口減少の要因の1つとなっています。若者が氷見市に戻って、ふるさとの未来のために活躍できるよう、Uターンを促進する必要があります。より利用しやすい制度となるよう見直し、積極的に広報を行うことで登録者の増加を図り、多くの若者がプログラムをきっかけとして氷見市に戻ってくることを目指します。

(単位: 万円)

財源	基金繰入金	154	経費内訳	負担金、補助及び交付金	457
	市の負担	316		旅費	6
				その他	7



ぶり奨学プログラム登録者募集

継続 ふるさと定住促進事業費

6,571万円

(前年度)

7,372万円

担当課 地域振興課

電話番号

74-8075

事業概要

急激に進む人口減少及び少子高齢化に歯止めをかけるため、若年世帯や子育て世帯の定住率の向上や市外からの移住者の獲得に注力する必要があります。そのため、子育て・新婚世帯等の住宅取得、三世帯同居・近居のための住宅リフォーム、転入者の家賃や自動車運転講習等に要する経費を助成し、移住・定住の促進を図ります。

(単位: 万円)

財源	国の負担	797	経費内訳	負担金、補助及び交付金	6,071
	市の負担	5,774		報償費	500



定住マイホーム取得支援補助金など

継続 関係人口構築推進事業費

383万円

(前年度)

914万円

担当課 商工振興課

電話番号

74-8105

事業概要

川崎市・横浜市等の中学生に氷見市に対して愛着を持ってもらい、関係人口の候補者として高校・大学・社会人と長期にわたる関係性構築の足掛かりを作るため、「スタディツアー」を開催します。また、氷見に愛着を持つ方々に「氷見きときとファンクラブ」へ加入いただき、県外でのファンミーティング等を実施するなどして、継続的な関わりの機会をつくり、関係人口の創出を図ります。

(単位: 万円)

財源	国の負担	85	経費内訳	委託料	224
	基金繰入金	260		需用費	91
	その他	38		その他	68



ファンクラブ会員対象のオンラインイベント

IV

持続可能な自治体経営の 確立

～地方分権時代に対応した自立したまち～

- (1) 誰もが主役のまちづくりの推進
- (2) スリムでわかりやすい行政の実現
- (3) 周辺団体や国・県等との連携強化

(1) 誰もが主役のまちづくりの推進

拡充 地域おこし協力隊事業費		5,894万円
	(前年度)	3,814万円
担当課	地域振興課	電話番号 74-8013
事業概要 人口減少や少子高齢化が進む中、地域の強みを生かした持続可能な地域づくりに向けて、地域資源を掘り起こし、地域の力を最大限に生かしていくために、地域の活性化に意欲あふれる人材を、地域おこし協力隊として積極的に受け入れています。令和2年度は、合計7名の協力隊員が地域や各種団体等と連携しながら、様々な地域づくり活動を実践しました。		
(単位: 万円)		
財源	市の負担	5,894
	経費内訳	委託料 3,474
		負担金、補助及び交付金 2,371
		その他 49
		 令和2年度富山県地域おこし協力隊表彰グランプリを受賞
拡充 持続可能な地域づくり支援事業費		885万円
	(前年度)	747万円
担当課	地域振興課	電話番号 74-8013
事業概要 人口減少や少子高齢化が進み、集落の維持・存続が危ぶまれている中、様々な地域課題を解決し持続可能な地域づくりを進めていくためには、地域住民や団体等が連携、協力して取り組む必要があり、市では、地域づくり協議会の組織づくりを進めるため、設立までの段階に応じた財政的支援や、地域担当職員等による人的支援を行うなど、持続可能な地域づくりを総合的に支援します。		
(単位: 万円)		
財源	市の負担	885
	経費内訳	負担金、補助及び交付金 868
		需用費 13
		その他 4
		 地域住民や団体等が連携・協力



(2) スリムでわかりやすい行政の実現

新規

氷見まちづくり議会開催事業費

31万円

(前年度)

担当課

秘書広報課

電話番号

74-8012

事業概要

人口減少や少子高齢化が急速に進む中、本市を維持・発展させていくためには、市民と一緒にまちづくりに取り組んでいくことが必要です。市民の皆さまが、市政について学び理解を深め、議論し、市政に対する多様なご意見を提案する市政参画の機会として、「氷見まちづくり議会」を開催します。本会議場での質疑などの様子は、CATVで放送します。

(単位:万円)

財源	市の負担	31	経費内訳	委託料	22
				旅費	8
				需用費	1

令和元年度開催 市民議会本会議の様子



継続

総合計画策定事業費

422万円

(前年度)

473万円

担当課

地方創生推進課

電話番号

74-8011

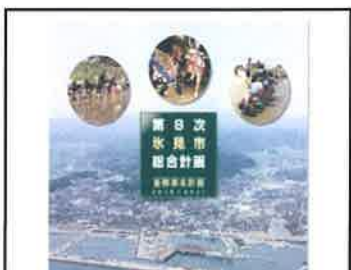
事業概要

第8次総合計画が令和3年度で終了することから、第9次総合計画の基本構想、基本計画及び実施計画を策定します。また、第8次総合計画については、引き続き施策を推進するとともにその検証を行います。

(単位:万円)

財源	市の負担	422	経費内訳	需用費	312
				旅費	47
				その他	63

第8次氷見市総合計画後期基本計画



継続

まち・ひと・しごと創生総合戦略推進事業費

97万円

(前年度)

56万円

担当課

地方創生推進課

電話番号

74-8011

事業概要

地方創生に向けて、「第2期まち・ひと・しごと創生総合戦略」に基づく施策の推進と検証や必要に応じた戦略の見直しを行います。また、関係団体との連携を強化しつつ、SDGs(持続可能な開発目標)について理解を深める取組を推進します。

(単位:万円)

財源	市の負担	97	経費内訳	委託料	73
				需用費	13
				報償費	11

第2期 氷見市まち・ひと・しごと創生推進協議会



拡充 行政改革推進事業費

25万円

(前年度)

8万円

担当課 総務課

電話番号

74-8033

事業概要

「氷見市行政改革プラン(平成30年度～令和3年度)」の推進体制に基づき、有識者で構成する「氷見市行政改革推進市民懇話会」において数値目標や取組状況を検証します。また、令和3年度中に、懇話会委員や行政改革アドバイザーからの意見や助言を踏まえた新たな行政改革プランを策定して、持続可能な自治体経営を確立し、本市の発展と市民サービスの一層の向上を図ります。

(単位:万円)

財源	市の負担	25	経費内訳	報償費	14
				旅費	9
				その他	2



氷見市行政改革プラン

新規 電子入札システム共同利用事業費負担金

145万円

(前年度)

担当課 財務課

電話番号

74-8037

事業概要

総務省による「自治体クラウド」が推進されるなか、従来の紙による入札手続きからネットワーク環境を利用して電子的に実施する「電子入札システム」を共同利用するための費用を負担し、ペーパーレス、入札品質維持、職員の業務効率の向上、入札競争性の維持、応札者のコスト低減、公平な入札機会の提供等を図ります。

(単位:万円)

財源	市の負担	145	経費内訳	負担金、補助及び交付金	145



電子入札の実施

拡充 コンビニ交付サービス事業費

1,966万円

(前年度)

1,082万円

担当課 市民課

電話番号

74-8051

事業概要

全国のコンビニエンスストアで、マイナンバーカードを利用して住民票の写しなどの各種証明書が取得できるコンビニ交付サービスを行っています。コンビニ交付サービスは、証明書交付拠点やサービス提供時間の拡大など、多くのメリットがあることから、利用率向上を図るためにも、マイナンバーカードの普及を高めていきます。

(単位:万円)

財源	財産収入	8	経費内訳	委託料	1,059
	雑入	18		使用料及び賃借料	670
	市の負担	1,940		その他	237



便利なコンビニ交付サービス

継続

個人番号通知書・個人番号カード関連事務委任事業費

(前年度)

2,663万円

4,048万円

担当課 市民課

電話番号

74-8051

事業概要

マイナンバー制度のメリットを実感できるデジタル社会を早期に実現するため、氷見市マイナンバーカード交付円滑化計画に基づきマイナンバーカードの普及促進に努めます。健康保険証や運転免許証利用など、マイナンバーカードの利便性が高まることから、申請手続きのサポート体制を充実し、市民がカードを取得しやすい機会の提供に努めます。

(単位:万円)

財源	諸収入	1	経費内訳	負担金、補助及び交付金	1,154
	市の負担	2,662		役務費	314
				その他	1,195



(3) 周辺団体や国・県等との連携強化

継続

高岡地区広域圏事務組合分担金

(前年度)

1億5,275万円

1億5,555万円

担当課 地方創生推進課

電話番号

74-8011

事業概要

高岡市、氷見市及び小矢部市で構成する高岡地区広域圏事務組合では、ごみ処理施設の管理運営や環境分析など行い、市民の生活環境の向上を図るとともに、広域的な地域振興事業を実施しています。そのため、3市で必要な経費を分担します。

(単位:万円)

財源	市の負担	15,275	経費内訳	負担金、補助及び交付金	15,275

